

HOP, STEP, JUMP in 標津

「～夢いきいき 萌える海と大地～ みんなで創る 新世紀」



No.423



主な記事

- ◆〈特集〉みんなで考えよう…市町村合併
- ◆町民・オン・ステージ
- ◆シリーズ「標津の伝説」

「小さな“春” 見つけたよ」

最近の暖かい陽気に誘われるように、ポー川史跡自然公園内で福寿草が咲き始めました。

公園の近くに住んでいる子供たちも、鮮やかな黄色い花びらに「うっとり」。

標津にも、いよいよ春がやって来ました。

〈特集〉

みんなで考えよう…

市町村合併

vol.1



「市町村合併」…。最近、よく耳にする言葉です。

これは、国が市町村の行政体制の整備を図るための「市町村の合併の特例に関する法律」を平成十一年七月に、市町村への財源措置などを盛り込み大幅に改正し、以後、全国各地で市町村合併に関する議論が加速化しているからなのです。

本町でもこの現状を踏まえ、町民に行財政を取り巻く状況を理解いただいた上で「合併ありき」ではなく、今後のまちづくりをどう進めるか、住民との協働により、広く検討していかなければなりません。

このことから、合併問題については今後、広報紙でも随時掲載し情報提供していきます。今月号では、「今、なぜ市町村合併か？」など、基本的な事項について特集します。

今、なぜ

市町村合併か？

市町村合併推進の背景

近年、道路網の整備やテレビ、電話の完全普及、ＩＴ化の進展など道路・情報通信機能の高まりなどにより、住民の生活行動圏域は市町村の枠を超えて行われるようになりました。

一方、地方自治も新しい時代を迎え、「住民自治の基本である市町村が自らの責任で自立したまちづくりを進めるよう、国家の関与を小さくし地方自治体の重範囲を拡大する」として

地方分権一括法が施行（平成十二年四月）されました。

また、平成十二年十二月に発表された行政改革大綱では「平成十七年三月までの合併特例措置期限までに、全国およそ三千二百余りの市町村を一千程度にする」とし、自治体数を削減し規模を大きくすることにより、環境問題、少子高齢化や国際化時代など、高度で多様化する行政課題や社会システムの変化に対応できる体制づくりと、スケールメリットにより国家支出の二〇％以上を占める地方交付税（十九兆五億円・平成十四年度予算）や公共事業費などを抑制

ワンポイント知識

●「市町村合併の特例に関する法律」とは…

この法律は昭和40年に制定。その後何度か改正が行われている。

〈主な内容〉

- ▷この法律は、平成17年3月31日まで行われる市町村合併に適用される。
- ▷地方自治法では、市に昇格する条件として、人口5万人以上などの要件がありますが、平成16年3月31日までの合併であれば、3万人以上で、平成17年3月31日までの合併であれば4万人以上で昇格できるように緩和されている。
- ▷法律に基づく合併論議のスタートとなる「合併協議会」の設置や、「住民の発議制度」(有権者の50分の1以上の署名により、合併協議会の設置の請求ができる)などが規定されている。
- ▷合併後の議員や農業委員の定数の特例についての規定がある。
- ▷財政上の優遇措置(地方交付税算定特例、地方債適用特例)など、いろいろな特例が設けられている。

●「地方交付税」とは…

- ▷国税のうち所得税、酒税、法人税、消費税、たばこ税をおのおの32.0%・32.0%・35.8%・29.5%・25.0%)一定割合を乗じて得た総額を、全国の市町村が等しく合理的かつ妥当な水準で行政事務が遂行できるよう国が交付配分する税をいう。
- ▷本町の場合は約31億5千万円(平成14年度予算額に占める構成比は53.1%)となっている。

し、地方への財政出動を抑え国債依存体質を改めるとしています。

また、長引く不況の中で国税収入が大きく落ち込み、平成十四年度の国家予算においても三十兆円の国債を発行し累積債務額は四百十四兆円となり、地方自治体の債務残高を合わせると六百九十三兆円に(年間の国内総生産(GDP)の一三九・六%)のぼり国の財政再建が急務となっています。

昨年四月に誕生した小泉政権においても「改革なくして成長なし」の理念を掲げ、聖域なき構造改革を進めています。

国は、これらを背景に、平成十七年三月までに行政体制の見直しと市町村合併の自主的な推進を図るとしています。

地方交付税の削減により、厳しい財政運営

これまで地方交付税は、国税三税である所得税、酒税、法人税と消費税、たばこ税の一定割合を乗じて得た額の総額を全国の市町村で一定水準の行政サービスが維持できるよう、その財政力に応じて交付配分されてきました。

しかし、国の恒久減税対策の実施や不況による国税収入の減に伴う交付税総額の減、また現行の交付税制度は地方が都市に依存している制度であるとの批判から、人口の多い都市には有利で小規模自治体は不利と言わざるを得ない算出方法に改められました(段階補正の見直し、平成十三年度)。加えて、本町

の場合は平成十二年度の国勢調査人口の減少や雪積度級地見直し(三級地から二級地)などもあり、平成十三年度の地方交付税額は前年度決算対比で約三億六千万円(約八・八%)落ち込み、今後さらに厳しい財政運営が続くと予想されます。行政改革のいつその推進と、新たなまちづくりに向けて町民と共に検討していかなければなりません。

これらを背景に求められる「行政運営」と「協働のまちづくり」

国家財政、地方財政が厳しい状況の中で、今後増大する行政需要に対応するためには、行政と住民のパートナーシップ「協働」がキーワードとなります。

さまざまな計画づくりや事業執行過程において住民が参加し、自主性、自立性、創造性を高めながら行政と住民が互いに協力して行政運営をしていくことが求められています。そのため行政は、情報を開示し説明責任を持つことが重要です。また、町民も積極的にまちづくりに参画することが大切です。

合併には2種類ある

〈新設合併〉

A町とB町を合併し、その区域を新たなC町として設置する場合

旧A町+旧B町=新C町



〈編入合併〉

どちらかの市町村が吸収される形で合併する場合

旧D町+旧E町=新E町



市町村合併を どう考えるか？

「合併ありき」ではなく、
住民自らの判断が重要

本町の将来はどうあるべきかを住民が一体となつて考え、意見を述べ合い議論検討する過程において、これからの行政運営の一つの方法（選択肢）として「市町村合併」があります。

国は平成十七年三月までの特例措置期限を附し、地方財政基盤の強化と行政コストの削減を図るため、手厚い財源支援など（合併しなかった場合の交付税額を十年間保証）さらに五年間激変緩和措置、合併特例債の発行へ九五%充当・元利償還額

●市町村数の推移（全国）

（主な変遷年次のみ）

年	市	町・村	計
明治16	19	71,478	71,497
明治22	39	15,820	15,859
昭和28	280	9,761	10,041
昭和31	498	3,477	3,975
平成14.4.1	675	2,543	3,218

〔▷ 明治22年ころ…「明治の大合併」〕
〔▷ 昭和31年ころ…「昭和の大合併」〕

●最近、合併した主な事例（全国）

合併年月日	市町村名	合併形式	合併後の人口（人）	合併後の面積（km ² ）	旧市町村数
平成11. 4. 1	兵庫県 ささやま 篠山市	新設	47,410	377	4町
13. 1. 1	新潟県 新潟市	編入	518,400	232	1市1町
13. 1. 21	東京都 西東京市	新設	179,700	15	2市
13. 5. 1	埼玉県 さいたま市	新設	969,000	168	3市
13. 11. 15	岩手県 大船渡市	編入	46,300	323	1市1町
14. 4. 1	香川県 さぬき市	新設	58,000	158	5町

●道内の合併の経緯

北海道では昭和46年4月に滝川市と江部乙町の対等合併、昭和48年12月に函館市が亀田市を編入合併して以来29年間市町村合併はありません。

の七五%交付税算入など」の措置を講じて実質的には市町村合併を勧奨しています。また、道も合併支援要綱を策定し合併のパターンを例示しています（5ページ参照）。
真の地方分権と住民主権を改革の基本として、ただ「合併ありき」ではなく、そこに住民が自らの望むべき町の姿を十分議論していく中で、首長と議会のみに一任することなく自己決定、自己責任の原則により住民の総意が結集される方向性が決定されていくべきものです。

情報提供で合併を考える

特に北海道の市町村の場合は他の都府県と比較して、行政面積が極めて広いこと（全国平均

の約三・四倍 や、人口規模の小さい町村の割合が高い（人口一人あたり未達の町村数・道外平均は五九・八%・北海道は八〇・三%）など、合併問題を考える上での大きな課題があります。

合併問題は、これまでの市町村の枠組みを変える重大な課題であり、また、合併することした場合には実際の合併までに約二年を要するとされています。今後はこのような情報をはじめ町の現状と課題などについて、各種会合、広報紙、まちづくり懇談会などを通じて積極的に情報提供していくことにしています。

また、まちづくり講演会開催

合併による 長所と短所

のほか「まちづくり研究開発会議」（仮称）を設置します。町民の皆さんにも合併の長所、短所などをそれぞれが検証され、町のあるべき姿を考えてもらう機会を持つことにしています。



長所
（メリット）

① 行政基盤が強化されることにより、行政サービスが充実する。

② 公共施設を同じ条件で利用できる。

③ 広域的に考えた効率的な、まちづくりができる。

【具体的に言われていること】



短 所
(デメリット)

- ④ 行政の効率化とサービス提供の体力、能力が向上する。
- ⑤ 広域のイメージアップと総合的發展が期待できる。
- ⑥ 産業、観光開発、文化体育などの交流による活性化が図られる。
- ⑦ 財政特例措置が受けられ、まちの一定の發展が期待できる。

- ① 行政と住民の距離が遠くなり、地域単位の行政サービスが低下する。
- ② 役場(本庁)が遠くなり、今までより不便になる(合併パターンにもよる)。
- ③ 住民の声が届きにくくなり、きめ細やかなサービスがなくなる。
- ④ 公共施設の統廃合が進み、地域の活力が失われる。
- ⑤ 中心部だけが良くなり、周辺部(群部)は寂れる。
- ⑥ 地域の風土や気質・個性が薄れる。
- ⑦ 郷土の伝統文化や愛着心などが失われる。

● 「市町村合併」に関するお問い合わせは企画振興課まで。

北海道が示した根室管内の

合 併 パ タ ー ン

(検討素材として
平成12年9月に作成)



パターン	合 併 町 村	人口(人)	面積(km ²)
1	根室市・別海町	50,060	1,832
2	別海町・中標津町	40,089	2,005
3	中標津町・標津町・羅臼町	36,433	1,707



(※表の「人口」は、平成12年国勢調査の数字)

合併パターンの
基本的な考え方

合併パターンは、市町村が自主的に合併する上で、適当であると考えられる市町村の組合せを示すものであり、市町村の自主的な合併についての具体的な検討素材として作成されたものです。

また、この合併パターンは、原則として、道内の全市町村がいずれかの組合せに属するものとして作成しており、日常生活圏が重複していることなどから一部の市町村が重複する合併パターンも示しています(全道九十三パターン)。

なお、三つ以上の市町村により構成されている合併パターンでは、構成市町村による複数の組合せも考えられ、また、市町村において地域の実態に即して、他の組合せを検討することを妨げるものではありません。



熊谷 田鶴さん (南8西1)

TAZURU KUMAGAI

火

の取り扱いには、十分気をつけてください。春の火災予防運動が始まった四月二十日、町内の商店や事業所を一軒一軒回り、啓発用ポスターを手渡し、保育園では、紙芝居を通して子供たちに防火を呼び掛けた女性消防団員。その団員たちの班長として活躍している熊谷さん。

女性消防団員は、三年前に標準消防署が初めて公募。現在の団員は二十代から四十代までの九人。「町で最初の女性消防団員として、地域に少しでも貢献できれば」と、熊谷さんは応募した理由を話します。



「女性ならではの活動をしていきたい」

活動は、毎月一回の定例会での火災予防知識の勉強会や応急手当などの訓練のほか、春と秋の火災予防運動の街頭啓発が主なもの。昨年の秋には、署員と高齢者世帯の防火査察にも同行。「町の人口の割には、一人暮らしのお年寄りが多いような気がしました。お年寄りには、防火の呼び掛けだけではなく、やさしく言葉をかけ、話し相手になってあげることが大事だと痛感しました」。高齢者をいたわる心が伝わってきます。

自主的な活動も目を見張るものがあります。昨年初めて、災害時の炊き出し訓練を実施。「行政からではなく、自分たちが自らが独自に『何かを率先してやろう』とみんなで考えて、実践してみました」。今年も引き続き実施する予定で、その積極的な取り組みには、好感が持てます。

「今後は、団員手作りの『お守り』などをお年寄りに届け、話しやすいきっかけづくりをしたい。ソフト面で女性ならではの活動をしていきたいですね」地道な活動を続ける女性消防団員。その団員のまとめ役でもある熊谷さんの制服姿は、とても頼もしく映りました。

標津のこれが好きなんです。

河

畔林が覆いかぶさっているような大自然に恵まれた豊かな標津の川が好きなんです。埼玉県出身の鶴見さん(29歳)は、ジェスチャーを交え、うれしそうに話します。

林野庁から出向で役場に二年間勤務し、今年四月に根釧東部森林管理署に。本町に縁があつて、三年目の生活に突入。川が好きな理由は、もちろん魚釣りが大好きだから。

「こんなに間近に自然に恵まれた河川が多くある町に住んで、釣りファンとして幸せを感じ

自然に囲まれた「川」が好き

鶴見 仁さん

(南4西1・根釧東部森林管理署勤務)

35センチのアメマス
を釣り上げ、思わずニッコリの鶴見さん(標津川にて。昨年5月撮影)

じています。どの川も魅力的で、いつでも気軽に掛けられるのがいいですね。また大物には巡り合えていませんが、標津にいる間に「絶対大物を釣り上げてみせる」とファイトを燃やしています。

「自然に恵まれた川をいつまでも残したい。このためにも、自分の職務である森林の保全に全力を傾けたい」



わ たしの夢は、薬さい師です。なぜ薬さい師になりたいかという、わたしは小さいときに薬が苦くて飲めなかったからです。だから、わたしは小さな子どもにあまり苦くないような薬を作ってあげたいと思っています。

今もかぜをひいたら薬を飲み

My Dream

わ・た・し・の・夢



きむら えりか
木村 江梨花さん (忠類小6年)

「夢にむかって」

師になつたら、新しい薬はいやだと思っている人もいるので、味の悪い薬を作ればいいのかと思います。子どもも大人も飲みやすくするには、どんな薬がいいか、いろいろなアイディアを出して考えたいです。

薬さい師になるためには、たくさん勉強をしないとダメ

ますが、やっぱりまだ苦いものもあります。特に、こな薬は苦いです。できるだけみんなが飲みやすい薬を作りたいです。

でも、中には「薬は苦いのがあたり前だ」と思っている人もいれば、「苦いからよくきくんだ」と思っている人もいます。わたしの夢がかなって、薬さい

ん。とても大変かもしれませんが、少しずつ勉強もがんばって、いつかこの夢が実現する日がくるのを楽しみにしています。

●このコーナーは、子供たちの将来の夢を小学校ごとにリレー方式で紹介しします。

若さで
アタック

YOUNG MAN / WOMAN



おお やま
大山 ゆかり さん

(茶志骨パイロット・19歳)

趣味は、小学生からずっと続けているクラリネットの演奏と、ケーキやクッキーのお菓子作り。お菓子作りの腕前の方は、なかなかとか。「まだまだ覚えることは、たくさんあります。毎日が勉強です。これからも笑顔を忘れずに頑張っていきたい」

笑顔忘れず
頑張りたい。

「仕事をしている中で、お客さんから『ありがと』と言ってくれるその一言が何よりうれしいですね」

趣味は、小学生からずっと続

達者な
じいちゃん
ばあちゃん

JICHAN BACHAN

毎

朝、三時半に起きて馬の世話。四時に新聞販売店まで新聞を取りに。自宅にもどって、三社の新聞すべてに目を通す。朝食は六時。

夕食には、ビールや日本酒を少々たしなむ。寝るのは夜七時だよ。一日のタイムスケジュールに狂いはないという佐々木さん。

庭木作りで

忙しくなるよ。



さ さ き しょういち
佐々木 正一 さん

(東浜町・89歳)

木さん。とても八九歳に見えない若さの秘けつは、規則正しい毎日の生活のほかに、旅行、庭木作り、馬・豚・ウサギなどの愛玩動物の飼育といった多趣味にあるそうです。

「趣味を多く持つていることはいいことだと思ふよ。さてと、これから忙しくなるんだよ。庭木作りが待っているからね。体から元気がみなぎっています。」

高津標
吹奏楽部

全国で金賞に輝く



「やったあー。全国で金賞だ！」。標津高校吹奏楽部部員七人が三月二十七日、東京都で開かれた第二十三回全日本リコーダーコンテストで、見事金賞に輝きました。

部員は三年生が四人、一年生が三人。全員が中学時代から吹奏楽部経験者で演奏の腕前もさることながら、息もびつたり。今年一月に札幌市で開かれた全道大会で金賞を受賞後、全国大会に向けた練習に取り組み、平日は午後八時半まで、休日は午前九時から午後四時までの熱の入れよう。

その甲斐あって、全国大会では練習の成果を発揮。全道大会と同じ、難易度の高い「カプリオール組曲」を演奏。部長の高岩こず恵さん(三年)は、「高校生活最後の演奏だったので、目指していたのは金賞。本番では部員一人ひとりが楽しんで演奏できました。結果はついてくると思

ましたが、正直言って金賞にはびっくり。標津高校に入ってから良い思い出になりました」と喜びをこみしめています。

同部を熱心に指導してきた顧問の柴田寿人先生は、「こんな小さな学校でも、『頑張ればできるんだ』と思いました。生徒はここまでよくやってくれました。全国大会に向けては、町民の皆さんから温かいご支援をいただき、心から感謝しています」と話しています。

今後の同校吹奏楽部の活躍が大いに期待されます。

ハサップ名刺台紙を作成

このほど町地域HACCP推進委員会は、オリジナルの名刺台紙を二種類(写真)作成



しました。全国初の地域ハサップを実践して今年で三年目。徐々に浸透している地域ハサップを、さらに多くの人に知ってもらおうと、日頃使用される名刺に、標津水産製品の安全の証である「地域ハサップ認証マーク」などを入れ

ました。なお、台紙代は同委員会負担となります。名刺台紙の問い合わせ先は、同事務局・町ふれあい加工体験センター(021-3740)まで。

新入児童へ「愛の鈴」寄贈

町商工会女性部の澤向幸子



部長らが、四月三日、町教育委員会を訪れ「新入学児童の交通安全の啓発に役立ててください」と、愛の鈴七十個を贈りました。

この鈴は同部員(五十人)が黄色の毛糸を使い、心を込めて編んだ手作り。昭和五十七年から贈り続けて、今年で二十年目。

同委員会では、この鈴を町内の各小学校を通じて、新入学児童へ配布しました。

日本代表が実技指導

松下プロ・卓球講習会

三月三十日、松下浩二プロを招いて卓球実技講習会が、町総合体育館で開かれ、管内一市四町から小中学生約百十人が参加しました。同選手は、昨年の全日本卓球選手権シングル、ダブルスの覇者で、パルセロナからシドニーオリンピックまで、三大会連続日本代表となった実力者。

松下選手の妻でもあり、昨年の世界選手権女子ダブルス三位の明子選手も指導にあたり、参加した子供たちに基本的なスイングやカット、サーブなどを手を取りながら解説。その後試合形式で、松下プロとラリーを打ち合う場面もあり、日本一のプロが放つ打球を体感しました。



「豊かな自然を活用し、感動体験ツアーを提供」 ～エコ・ツーリズム講演会～

教育企画(東京)の藤澤安良氏を招いて研修講演会を開催。約百人の町民や関係者が参加

市住民との体験交流を通じ、町民の故郷意識の醸成や地場産業への経済波及など、町の



昨年発足したエコ・ツーリズム交流推進協議会は、四月十八、十九日の二日間、体験

しました。同協議会は、標津の豊かな自然や地域産業を活用し、都



ごみの不法投棄は犯罪です

最近、町内数カ所でごみの不法投棄が発見(写真は4月3日、川北地区・道道川北中標津線沿)されています。

ごみを発見した場合には、投棄者に対して回収を指示し厳重な指導をしており、投棄者が発見できない場合には警察の協力をいただき対応しています。

ごみの不法投棄は、生活環境を乱し、自然環境の破壊にもつながることから、悪質な場合は法にのっとった厳格な対応も必要と考えています。

町では、ごみの不法投棄は絶対に行わないよう注意を呼びかけています。

★ご連絡お問い合わせは、住民課まで。

活性化を図ることを目的に発足。また、観光ガイドに必要な基礎知識や接遇、説明技術の習得などを養成する講習会などを町民を対象に実施。今回の講演会は、この取り組みを多くの町民に知ってもらうため、参加してもらったために開かれました。

講演会は、漁業編の標津会場と農業編の川北会場の二カ所で行われ、藤澤氏は「ハサップの取り組みを実際に見せて体験してもらうことで、都会の消費者の理解を得て消費拡大へつながる。また、つくられた観光牧場を見せるのではなく、本物の酪農の仕事を見せて体験してもらうことが大事」と話しました。

みんなの 広場

このコーナーは、読者のページです。
あなたの声をお寄せください。

掲示板の書類は なに？

Q 先日、偶然、役場前
にある掲示板を見たこ
ろ、いろいろと難しそうな書
類が掲示されていました。日こ
ろ、あまり見る機会がなかった
ので驚きました。

この掲示板には、どのような
ものが掲示されているのですか。

A いろいろな法律などに
よって市町村の告示、公
示、公告という行為が定められ
ています。

これを掲示するために設置し
ています。これら告示などの行
為は、地域住民に物事を知らせ
たり、公表したり、行政が行う
仕事などの効力や事実を決定づ
けたりするものです。掲示板の

位置や、掲示の仕方を定めた
「標準町公告式条例」に基づき
設置されています。

● 掲示されているものの一例
(告示) は次のとおりです。

- ▽ 標準町議会招集
- ▽ 野犬掃とう実施
- ▽ 町道の路線認定
- ▽ 保安林指定の解除
- ▽ 選挙人名簿登録関係

★ お問い合わせは、総務課(公
2-2131)まで。

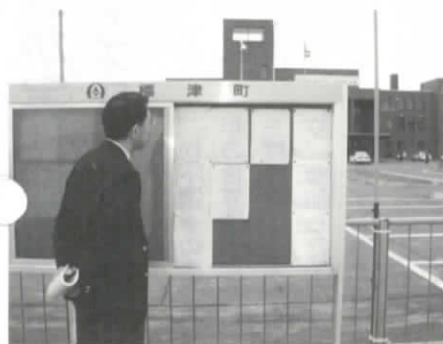


「みんなの広場」は、読者
のページです。町や広報紙へ
のご意見・要望などをお寄せ
ください。

また、イラストも募集して
います。はがきの裏に黒サイ
ンペンなどをお願いします。

▽ あて先

〒086-1632
標準町北二条西一丁目一番三号
標準町役場・企画振興課
「みんなの広場」まで。



▲役場前に設置されている
掲示板

作品紹介

今月は、キラリ児童館に
来ている子どもたちの作品
を紹介します。

＝敬称略＝



「犬とことり」
か せ ゆめ こ
加 瀬 夢 子 (標小2年)



「けっこんしきのとき」
おおかわうち ゆう き
大川内 優 希 (標小1年)



「おすしや」
いし ばし まさ むね
石 橋 昌 宗 (標小1年)



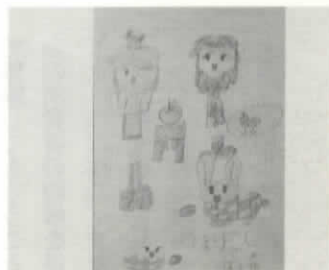
「ハムハムズ」
すが わら ゆう き
管 原 有 紀 (標小3年)



「うちの家庭」
いけ ちと あや か
池 本 采 加 (標小3年)



「鳥とちょんまげ」
よし だ え り
吉 田 衣 里 (標小2年)



「うさぎの小屋」
ほり こし ま き
堀 越 麻 希 (標小2年)

— ヘビの恩返し —

あお ひめ みよう じん
青 姫 明 神 (前編)

この話は、道東の標津町で、大正時代に実際にあったできごとです。

標津町内でもっとも古くから旅館をしている宮嶋旅館は、大正時代のはじめごろ、宮嶋源蔵さんが駅通をひきつぎました。駅通というのは、旅館の仕事や、旅行者に馬を貸したり、郵便局ができる前は、郵便物の取りあつかいなどもしたところで、標津では明治時代に藤野家や芦沢勇吉さんが取扱人でした。宮嶋さんが旅館をやっていたときも、昔の駅通の建物は残っていましたが次第に改造され、ほんの一部が残っていたものの昭和五十年代には全部とりこわされて、そのあとは現在では、駐車場になっています。

◇

大 正時代のある夏の日のことでした。宮嶋さんのおばあさん（もう亡くなられています）は、隠居部屋の縁側にすわって庭をながめていました。庭には赤・黄色・ピンクや白などのいろいろな花が咲き、花畑のそばの草むらもきれいな緑色です。空はよく晴れ、ときどき海の方からさわやかな風が吹いてきました。

「あれ！あれ！なんでしょう。」縁側の近くの草の中で、なにか動いています。カサコソ、カサコソ：そこだけ草がゆれて、なにかいるようでした。

おばあさんは目をこらしてよく見ました。なんとなんと、へびがいるではありませんか。びくっとしましたが、おばあさんはもう一度

よく見ました。それは緑色をした小さい小さいへびでした。頭をちよつとあげて、ゆつくりとおばあさんを見ました。おばあさんは、話しかけられて

うに思いました。青大将というて、毒のないへびの子どもでした。

お なかがすいているの？」おばあさんは気になって、小さいお皿にお米を少し入れて、草むらにそっとおいてやりました。はじめは近くによつてこなかったへびも、しだいに



大正時代の宮嶋旅館

なつてお米を食べるようになりました。おばあさんはうれしくなつて、毎日毎日、お米を小さいお皿に入れて草むらにおいてあげました。

「へびさんやおたべ、たくさんたぐさんおたべ！」お米をあげることに、おばあさんの楽しみの一つになりました。

小さくてかわいかったへびの子どもは、だんだん体が大きくなつてきました。寝ているときに「グー、グー」といびきをかくときもあつて、人目につくようになってきました。

「人に見つからなければいいんだけれど...」いつまでもこの家にいてくれるといいんだけれど...」おばあさんは心配でたまりません。「そうだが、おじいさんにたのんで、へびさんのお家を作ってもらいましょう。へびさんにあうかわいなお家がいい

わ」おばあさんは、とってもいいことを思いついたときげんで、さっそくおじいさんにわけを話し、かわいい家を作ってくれるようにたのみました。器用なおじいさんは、すぐに板きれを集めてトントントン...。

まもなく、立派なほこらがへびさんの来る所におかれまして。おばあさんは、へびさんもきつと喜んでくれると思つて、たいそう満足しました。

それから何日もたちました。ある晩のことです。おばあさんが寝ていると、美しい着物にはかまをつけて、神様のようなかつこうをしたへびさんが枕元に立ちました。

「おばあさん、おいしいお米をいつもありがとう。また立派なほこらを建ててくれてありがとう。とてもうれしかったです。でも、わたしは体が大きくなつてほこらが小さくなりました。めいわくをかけるといけなないので、わたしは近くの沼に移りますね。おばあさん、ありがとう。」（今の標津小・中学校やグラウンドのあたりはその昔、沼でした）おばあさんはびっくりして声が出ませんでした。ひきとめて家にいてもらいたいと思うのに、声が出ませんでした。

夢と希望のあるまちづくりを みんな で考えてみませんか。

町では、自主・自立の新しい時代を迎え、町と町民の皆さんが対等の立場で互いに協力していくことを目的に「協働のまちづくり」を進めています。

この一環として、町の現状を知っていただき、町と町民が互いに知恵を絞って、将来に夢

と希望のあるまちづくりを考えていただく「(仮称) まちづくり研究開発会議」を設置します。

この会議は「町民の皆さんとの共同設置」という考え方にたって、町民皆

さんの自主参加を基本にしています(報酬、旅費などの支給はありません)。

今回、この会議の委員の半数を次のとおり募集します。普段何気なく町を見ていて「こうしたらいいのに」「あれは見

●募集資格…18歳以上の町民の方であればどなたでも結構です。

●募集人員…委員50名のうち25名

●委員期間…2年間

●会議回数…年数回(開催時間は主に夜間を予定しています)

●募集期間…5月20日まで

☆応募先・お問合せ先…役場企画振興課(☎2-2131内線112) 担当—山口、小出まで。

「まちづくり研究開発会議」委員を募集

直したら」と感じたことはありませんか。そんなちょっとした意見・提言をまちづくりに生かしていきたいと考えています。

どうぞお気軽にご応募ください。

水・キラリ

町民組織の発足に向け

会員募集しています。

「標準町民祭り 水・キラリ」の今後の永続的開催を目指し、町民が主体となった自主的組織の発足に向けて、町民有志の『呼掛け人』(四月二十二日現在三十人)により会員の募集が行われています。

今回は、このような流れを踏まえ、自発的に組織発足に向けて募集が行われるものです。

●主な活動計画：

- ①年間を通して「水」へのこだわりについての活動検討
- ②伝統的、先進的祭りの研修
- ③祭りの魅力づくりなどの研究活動
- ④これらの活動を通じた祭りの後継者育成

この組織は、町民がだれでも気軽に入ることができ、町民の声を生かして水・キラリの発展と継続に向けた普及活動などを行っていくとするものです。

●発足の経過：

三年間を試行的開催期間として実践してきた祭りの内容を総括し、昨年九月に行われた町民や各団体の意見・提言内容の中で、今後の定着開催を進めるためには町民組織の必要性が求められていました。

それを受け、昨年十二月に行われた祭り実行委員会の基本方針の中に「より町民の意見を反映するために、個別の課題事項や企画の検討を行う町民主体の組織が必要」とした提案内容が盛り込まれました。

『呼掛け人』のメンバーは、「地域に根付いた祭りとしていくために一人でも多くの人に参画をいただき、町民の声を生かせる組織としていきたい」と述べ、また「組織運営に当たっては、活動財源確保のため一口／千円などの方法で会費なども集めること」として、五月の連休明けの組織発足を目指しています。

なお、募集チラシは今月号の広報に折り込んでいます。

「祭りをやろう会」への委員終了

四月十一日、あすばるで開かれた集まりで、「祭りをやろう会」に対する町長の委嘱が終了し、行政からのアプローチを終わりました。

本会は、新たな祭りの創造をはじめ、祭りのプロデュース役として、試行的開催期間と位置付けた三年間を含めた通算約五年半にわたり、町長の委嘱を受けて活動を続けてきたものです。

当日、町長の代理で出席した金沢助役からは、出席した二十二人に対し、長年にわたる活動に対し「大変ご苦労いただいたと、ねぎらいとお礼の気持ちが伝えられ、今後は町民の主体的な活動による「伝統の祭り」として育まれていくことへの期待が述べられました。

また、座長として会のまとめ役を務めてきた川北の吉田智さんは、だれでも入ることのできる町民主体組織の必要性を訴え、出席したメンバーに組織発足に向けた賛同の呼び掛けを行い、メンバーは拍手で応えていました。

こんにちは 標津病院です

糖尿病の検査について
糖尿病は、初期には自覚症状がほとんどありませんので、健康診断の際に始めて指摘されることも少なくありません。健診の結果、糖尿病を疑われた場合は積極的に詳しい検査を受けるようにしてください。

糖尿病に関する主な健診項目としては、次のような検査があげられます。

▽血糖値（空腹時もしくは食後）

糖尿病を見つけるには血糖検査が欠かせません。空腹時または食後二時間での正常の血糖値は、血液一デシリットル中で一〇〇ミリグラム以下ですが、空腹時の血糖値が一四〇ミリグラム以上、あるいは食後の血糖値が二〇〇ミリグラム以上ある場合は糖尿病と診断ができます。



標津病院

大野 高義 院長

「健康診断の結果の見方」(3)

健診での検査結果が中間の場合は、さらに詳しい検査であるブドウ糖負荷試験等で、糖尿病かどうかの確定診断が必要となります。

▽尿糖検査

血糖値が一六〇ミリグラム以上になると、腎臓で処理できなくなった糖分が尿中にもれ出てくるようになります。尿糖が陽性の場合には糖尿病の可能性が高いのですが、腎臓に問題があり血糖値が低くても尿糖が陽性の場合（腎性糖尿といいますが）もありますので、血糖値とあわせて判断する必要があります。

▽HbA1c（グリコヘモグロビン）

過去二ヶ月間前後の平均の血糖値を調べることができ、そのため、糖尿病の重症度の指標として、また治療中の人は治療効果の判定などに使われる検査です。

▽眼底検査

眼底カメラなどで網膜の血管等を直接検査し、糖尿病の合併症である眼底出血や動脈硬化の有無や程度を調べるができます。

友好都市・青森県 大畑町では…

(34)

「制服姿もりりしく！」

～大畑町消防団定期観閲式～



閲を受け、続く大畑川では一斉放水をおこないました。第二会場の魚市場では、永年にわたり消防団活動に尽力した団員の表彰やポンプ操法、幼年消防クラブ・音楽隊による演技、纏振りが繰り広げられました。

今年の定期観閲式は四月一日に開催され、福岡団長以下団員や消防署員、婦人消防クラブのメンバー約三百人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

第一会場となった目抜き通りでは、消防団音楽隊を先頭に威風堂々の隊列を組み、消防車両とともに木下町長の観

閲を受け、続く大畑川では一斉放水をおこないました。第二会場の魚市場では、永年にわたり消防団活動に尽力した団員の表彰やポンプ操法、幼年消防クラブ・音楽隊による演技、纏振りが繰り広げられました。

会場には、県をはじめ郡内市町村及び消防団の関係者が招待されたほか、大勢の町民が詰めかけ団員の雄姿に盛大な拍手を送っていました。

※このコーナーでは、友好都市のお互いの話題を毎月の広報紙で紹介しています。

町長の動静

(3月21日～4月20日)

【3月22日】

道さけ・ます増殖事業協会理事
会札幌市

【3月26日】

道土地改良事業団体連合会通常
総会(札幌市)

【4月1日】

新規採用辞令、人事異動発令、
管内公平委員会委員選任辞令交
付

【4月4日】

根室支庁長来庁対応

【4月5日】

釧路開建治水課長来庁対応

【4月9日】

管内町長会及び市町村合併検討
会議(中標津町)

【4月11日】

道道路整備促進協会監査(札幌
市)

【4月17日】

インド海産物輸出振興局一行H
ACCP視察対応

【4月19日】

標津町叙勲者の会総会、管内市
町三役OB会総会

(以上主なもの)

予防接種

昭和50～52年生れの方はポリオ予防の再接種を

厚生労働省の調査によると、昭和50年から昭和52年に生まれた方のポリオ(小児まひ)の免疫の保有割合が、他の年齢層に比べて低いことがわかりました。

日本にはポリオウイルスはいないと考えられていますが、免疫を持っていない方がポリオの発生している国へ旅行した場合やお子さんがポリオワクチンを受けた時にお子さんから感染する可能性もあります。

このことから、町では次のとおりポリオワクチンの予防接種を実施しますの

で、昭和50年から52年生まれの方は再度接種されることをお勧めします。

●日程

1回目 5月14日(火)・16日(木)

2回目 11月12日(火)・14日(木)

受付時間：14時30分～15時

●場所 標津病院

※この予防接種を希望される方は任意の予防接種となり、費用は自己負担です。

●申込先 保健福祉センター ひまわり
(☎2-1515)まで。

みんなの掲示板

看護週間講演会

5月12日は、「看護の日」です。看護のことについて考えてみませんか。看護について興味のある方などたくさんの方の参加をお待ちしています。

●講演 「気持ちのいい看護」

●講師 東京厚生年金病院

看護師長 宮古あずさ氏

●とき 5月12日(日)13時～15時

●ところ 中標津総合文化会館

●参加料 無料

●主催 道看護協会

根室支部

BOOK ROOM



『クレージー・メーカー～脳を壊す食品をなぜつくるのか?～』

キャロル・サイモンタッチ 東洋経済新報社

Y乳業から始まった食品問題は、いろいろな方面に広がっているようです。でも著者は、市販されている食品も危ないと見えています。

『家庭版危機管理マニュアル～自分を守る・家庭を守る～』

主婦と生活社特別編集 主婦と生活社

火事・地震・迷惑メール・ストーリーから家庭のダニ退治まで、自分でできる危機管理マニュアル本。



『「好き。」の精神分析～どうして彼女は恋で苦しむのか?～』

香山リカ 大和書房

精神科医の著者が贈る、女性のための恋愛指南。恋の格言集によると、恋は「友達から始まり、バカし合いに終わる」のだそうです。

●今月の特集：なぜか恋、春だから？

道東に本格的な春が訪れる5月、動物も植物も新しい命を育みます。

で、今月のテーマはなぜか「恋」、恋の心理から短歌・小説まで集めてみました。

その他の新刊 (☆は注目の本)

< 一般 >

- ☆「弥陀の橋は～親鸞聖人伝～」津本陽
- ☆「新・おくのほそ道」俵万智・立松和平
- ☆「貴婦人Aの蘇生」小川洋子
- ☆「先人たちの知恵袋」群ようこ
- ☆「私日記1 運命は均される」曾野綾子
- ☆「だまされないために経済学を学んだ」村上龍
- ・「絶対零度」本岡類
- ・「えんじえる」香山リカ
- ・「夕映えの人」加賀乙彦
- ・「はぐれ牡丹」山本一力

< 児童 >

- ☆「まじょ子のまほうテスト」藤真知子
- ☆「ふたりでまいご」いとうひろし
- ☆「きえた草のなぞ」マージョリー・W・シャーマット
- ☆「なまけものの王様とかしい女王の話」ミラ・ローベ
- ☆「1秒の長さは、だれがきめたの？」清水徳子
- ・「おおかみと七ひきのこやぎ」さくらともこ
- ・「ひゃっぴきのありときりぎりす」堀智恵子
- ・「パパのはなしじゃねむれない」武谷千保美
- ・「もぐらのムックリ」舟崎克彦
- ・「くまさんのがいこくりょう」中川ひろたか

今月のおすすめ

新刊

防災

☆ 5 月のスポーツ ☆

- 3日(金)～5日 (日)
札幌星園高校卓球部卓球教室
〔9時～総合体育館〕
- 8日(水)
ファミリー卓球教室
〔19時～総合体育館〕
- 12日(日)
第30回赤胴争奪少年剣道大会
〔9時30分～鳩ヶ丘体育館〕
- 15日(水)
町営プールオープン 〔13時～〕
- 19日(日)
第24回春季町民卓球大会
〔9時～総合体育館〕
漁協組合長杯球場開き野球大会
〔8時～町営球場ほか〕
グラウンド開きソフトボール大会
〔9時30分～古多糠小中グラウンド〕
- 23日(木)
スポーツ指導者クリニック
〔19時～総合体育館〕
- 25日(土)
子供レクリエーションの集い
〔10時・12時～総合体育館〕
- 26日(日)
第8回五月杯ソフトバレーボール大会
〔9時30分～総合体育館〕
高松宮杯1部野球大会町内予選
〔9時～町営球場〕
- 28日(火)～6/13(木)
親子水泳教室 〔19時30分～プール〕
- 29日(水)～6/14(金)
わんぱくスポーツ教室(1期)
〔15時～総合体育館〕

防災

し尿の汲み取りの
申込みは忘れずに

6月のし尿の汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申し込みください。

■ 汲取実施地域

標津市街、住吉町、東浜町、茶志骨、古多糠

■ 申込期限 5月24日(金)まで

★ 申込み・お問い合わせは、住民課まで。

5月の健康相談・健診日程

乳 幼 児

● 乳幼児相談

21日(火)〈標津〉
〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕
※午前の部～13ヵ月児 午後
の部～4・7・10ヵ月児対象

22日(水)〈川北〉
〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕
※4・7・10・13ヵ月児対象

● 2歳児相談

21日(火)〈標津〉
〔9時～10時／ひまわり〕

22日(水)〈川北〉
〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

● 歯ピカ教室

7日(火)
〔9時30分～10時30分／ひまわり〕

成 人

● 一般健康相談

31日(金)
〔13時～14時／ひまわり〕

● 糖尿病健康相談(予約制)

23日(木)
〔10時～16時／ひまわり〕

● リハビリ教室

13日(月)
〔13時30分～15時30分／ひまわり〕

● 子宮がん検診

8日(水)〈標津〉
〔9時～9時30分・13時～13時30分／ひまわり〕

9日(木)〈川北〉
〔9時～9時30分／川北生涯学習センター〕

★ お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

ごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃物	不燃物	資源ごみ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	9日(木) 22日(水)	2日(木) 15日(水) 29日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	7日(火) 20日(月)	13日(月) 27日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町	火・金	8日(水) 21日(火)	1日(水) 14日(火) 28日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

職 員 紹 介

●新規採用者～よろしくお願いします～



にし やま かず や
西 山 一 也

(総務課)

はま べ み ほ
濱 邊 美 穂

(保健福祉センター)



さ え き い く え
佐 伯 育 栄

(保健福祉センター)

こ い で た か し
小 出 貴 志

(企画振興課・林野庁派遣職員)



たか はし ゆう じ
高 橋 祐 次

(財政課・道庁人事交流職員)



なが おか ゆう き
長 岡 勇 樹

(あすばる・道派遣社会教育主事)



●退職者～お疲れさまでした～

◇戸村文昭◇守田和俊◇宮川協三◇土井哲也◇渡辺昭一◇藤巻国治◇小宮山英重◇千葉真有美◇井上桂子◇杉本麻美子◇高橋加奈◇田村智寿子 =敬称略=

交通安全

春の行楽期の交通安全運動が始まります

■期 間 5月17日(金)～26日(日)

■重 点

- ・観光、行楽時に伴う交通事故防止
- ・スピードの出し過ぎ等無謀運転防止
- ・シートベルトやチャイルドシートの着用の徹底 ー中標津警察署・住民課ー

交通事故巡回相談会

道が開設する交通事故相談所では、次とおり交通事故巡回相談を実施します。

■日 時 6月5日(水) 13時～16時

■場 所 中標津町役場

■相談員 同相談所相談員

ー釧路支庁交通事故相談所ー

林務

入林マナーを守りましょう

緑の季節となりました。山菜採りや魚釣り、森林浴などで国有林・町有林・私有林などに入林される時は、必ず次の事項を守りましょう。

■たき火やマッチ、たばこの吸い殻の投げ捨ては絶対にやめましょう。

■高山植物を保護し、盗採は絶対にやめましょう。

防災

ゴミ焼きをする場合は ご注意を

例年、この時期は火災の発生率が高く、中でもゴミ焼き等からの火災が多発しております。ゴミ焼きをする時は、次の事に十分に注意してください。

- ・風の強い日は絶対に行わない
- ・周囲に燃えやすいものがないか確認してから行う
- ・必ず水などを用意して終わるまで絶対にそばを離れないで、消えたのを確認する

※一般家庭でのゴミ焼きは、焼却炉(ふた・煙突付で火の粉等が飛散しない構造のもの)を使用してください。

ー標津消防署ー

戸籍の窓口から

(3月11日～4月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

茨木 幸一さん・三戸 裕子さん(緑 町)
佐々木 貢さん・田宮 里枝さん(忠 類)
松下 一志さん・渡辺 美穂さん(上古多郷)
村上 敬一さん・田原 由美さん(双 葉 町)
和田 直人さん・大森 徳子さん(桜ヶ丘町)

■おくやみ申し上げます

作田 実さん (若 草 町) 37歳
河野 正巳さん (弥 栄 町) 65歳
赤塚 弘幸さん (弥 栄 町) 67歳
金井麻理子さん (上古多郷) 29歳
榎本 守夫さん (寿 町) 71歳
阿部 武二さん (寿 町) 90歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

- ・榎本 紀子さん
- ・阿部美穂子さん
- ・聖友標津支所

●はまなす苑に――

- ・山崎喜久子さん
- ・木庭 玲子さん
- ・谷 みどりさん外5名
- ・南和光

●標津病院に――

- ・(故)類瀬初之助さん
- ・秋山 正吉さん

●ポー川史跡自然公園に――

- ・本村 順市さん
- ・田邊 誠司さん

●図書館に――

- ・村山さとみさん

国民年金は、
あなたが
主人公です

国民年金の届け出は もう、お済みですか？

次の場合は、国民年金の届け出が必要です。(届け出は毎年必要です) 届け出を
すると「もしも」の時も安心です。

- ①国民年金資格を喪失～会社等に勤めて、
新たに厚生年金や共済組合に加入
- ②国民年金資格を取得～会社等を退職し
て、厚生年金や共済組合を喪失
- ③学生納付特例制度の申請～20歳以上の
学生で、前年の所得が68万円以下
※在学期間中の保険料が後払いできる制
度です。学生納付特例期間中に、障害や
死亡といった不慮の事態になった場合でも、
満額の障害基礎、遺族基礎年金が保証
されます。
- ④免除制度の申請～前年の所得が少ない、
失業等により保険料を納めることが困
難

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

全額・半額免除対象となる所得(収入)額
●夫が妻のいずれかのみに所得(収入)のある世帯の場合

世帯員数	免除対象となる所得 (収入)のめやす(内は収入)	
	全額免除	半額免除
4人世帯 (夫婦、子2人) 子の1人は 16歳以上 23歳未満	164万円 (258万円)	285万円 (424万円)
3人世帯 (夫婦、子1人) (子は16歳未満)	129万円 (208万円)	215万円 (333万円)
2人世帯 (夫婦のみ)	94万円 (159万円)	172万円 (271万円)
単身世帯	35万円 (100万円)	85万円 (150万円)

なお、保険料の免除を受けるためには、被保険者本人
の所得(収入)だけでなく、配偶者、世帯主のそれぞれの
所得(収入)も、免除の対象となる所得(収入)でなければ
なりません。

★ご相談・お問い合わせは、福祉課まで。

助成

ふるさとのまちづくり 人づくりを応援します

根室支庁及び根室教育局では、次のよ
うな事業を行う団体に対して、事業経費
の一部を助成しています。

■事業内容の例

- ・新しいイベントの開催や地域文化、人
材の育成、地域振興のための調査研究
- ・広報宣伝、地域情報の発信や地域間交
流・連携の促進
- ・生活文化に関する創作、発表、普及な
どの活動
- ・社会教育活動促進のための研究大会の
開催、生涯学習実践グループの育成
- ・スポーツ活動促進のための地域住民の
健康づくり、スポーツクラブの育成、
婦人スポーツの振興
- ・文化活動促進のための舞台芸術の鑑
賞、文化財の保存・保護など

■申込み 5月13日(月)まで

※申込み・お問い合わせは、企画振興課
まで。

コンポストの購入に 助成をしています

町では、生ゴミ処理容器(コンポスト)
の購入者に対して購入費用の一部を次
とおり助成しております。

■助成金額 一律 2,500円

■助成数量 30個(申込順で締切)

■助成方法 役場住民課又は川北生涯学
習センターで「助成券」の交付を受け、
取扱店へご持参のうえ、価格から助成
金額を差し引いた額で購入して下さい。

■取扱店舗名

- ・てつやや疋田商店(北1東1)
- ・金田一商事(株)(南5東1)
- ・合田商店(川北共栄旭町)
- ・山本商店(川北桜ヶ丘町)

■取扱期間 5月1日～11月29日

※助成対象個数は、1世帯1個までです。

★お問い合わせは、住民課まで。

子育て支援

「遊び方教室」参加募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり
方を遊びを通して学び、幼児を持つ家
庭への支援を行う「地域子育て支援事業」
の一つとして、今年度2回目の「遊び方
教室(にこにこ教室)」の参加親子を募
集しています。

■日 時 6月5日(水)から2ヵ月間
(毎週水曜日)

■対 象 1歳から5歳までの子供と親

■定 員 10組

■申込み 5月29日(水)まで

※お申込みは、双葉保育園内子育て支援
センター(☎2-2404)まで。

古布の寄贈をお願いします

標津病院では、古布(シーツ、バスタオル
などの綿製品)が不足しています。皆さ
んの家庭で不要となっている古布があり
ましたら、寄贈をお願いします。

★お問い合わせは、標津病院(☎2-2111)
まで。

選任

根室支庁管内公平委員 が選任されました

4月1日付けで数間輝久氏(北3西3)が根
室支庁管内町村公平委員会委員に選任さ
れました。公平委員の職務は、管内4町
の職員の勤務条件や処分に係る不服申し
立てを審議するものです。委員の任期は
4年で、数間委員のほか他町からの委員
2名で委員会が構成されています。

統計

商業統計調査に ご協力を

6月1日から、全国一斉に商業統計調
査が行われます。この調査は、国や都道
府県、市町村などのこれからの行政を考
えていく上で、大切な資料となるもので
す。全国の卸売業、小売業を営むすべて
の事業所が調査の対象です。5月下旬か
ら調査員がお伺いしますので、ご協力を
お願いします。

—企画振興課—

皆

様、こんにちは。私が標津に戻ってきて、三年になります。十数年間、東京で生活していましたが、結婚・長女誕生をきっかけに戻ることになりました。

戻ると決めたときは、

勤めてた会社側ではすんなりと聞き入れられませんでした。希望というか、子育てのことや地元での活動について説明し、会社の業務に穴を開けないようにするための工夫をすることになりました。

それが『在宅勤務』です。これは標津で東京の

会社の業務を行うという仕事の形をとるものです。このときには当然条件もあって、一つ目は給与で、これは減らされました。二つ目は、原則一カ月に四日程度本社で勤務することでした。会社は

IT（情報技術）関連の事業を行っており、現在、私の業務は社内システム管理の責任者で、デスクワークを中心に、資料の

作成や案件の指示、報告・連絡・相談の業務を電話やインターネット通じて行っています。これぞITの賜物です。という感じです。昔に可愛いがついていた。だいたの方々は「どこに勤め

は「ありがとう、助かったよ」のひと言を言ってもらえるだけで、それだけでいいと思う瞬間があります。難しい仕事や辛い仕事もそのひとことのために頑張っていられるような気がします。いまでは、私を育ててくれた町の方々に、微力ながら恩返しできてきているのかなって、少いうめぼれていきます。



川口孝行さん Takayuki Kawaguchi
北1西3（テクテクコンピュータ・サービス勤務）

結局のところ、若いころに旅立って、大人になつたら戻ってくるなんて、まさに「あきあじ文化」が体に脈々と受け継がれているのかもしれない。うわっ！も

多いのですが、実はこのようなことなっています。わかっていただけたでしょうか。

さて、このごろは以前とは違い身近な人に喜んでいただけの仕事ができることがすごくうれしく思っています。仕事の喜び

▽次の「まちの声」は、椿緩之さん（南四西一）です。

☆標津町民憲章☆

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

（昭和46年11月3日制定）

編集のまど

▽今月号から紙面の一部をリニューアル。内容を紹介すると、「町民オンステージ」は、町民五人が登場、やはり町民が多く紙面に登場すると楽しい（取材する方も）。「標津の伝説」は、興味津々の伝説。次回が待ち遠しくなるような話。いずれも広報紙を読んでもらうのが狙い。堅苦しい紙面ばかりでは読まれません。▽広報の役割は、行政と町民のパイプ役。常に町民の目線で物事を考えなければならぬと自分に言い聞かせています。しかしながら実際には、そうはいかないこともあります。「初心にかえって頑張るぞ！」

▽今年は、道内でも桜の開花が早いようですが、本町でも暖かい陽気で春を上げる植物が次々に花を咲かせています。ボー川公園内では、福寿草表紙や水芭蕉が見頃です。段々と四季折々の草花が芽吹いてくる季節になりました。皆さんも、天気の良い日には、自然散策などに出かけてみてはいかがでしょうか。いろいろな発見ができると思いますよ。

6月の運転免許更新時講習会

更新手続きを済ませ、優良運転者の方のみ受講できます。

■日時 6月4日(火) 13時30分～

■場所 川北生涯学習センター

★お問い合わせは、住民課まで。

町内の交通事故

- ・人身事故 1件 (6)
- ・負傷者 1人 (13)
- ・死亡者 0人 (1)
- ・物損事故 19件 (62)

◇平成14年3月1日～3月31日まで
()は累計

人のうごき

- ・人口 6,314人 (-84)
- ・男 3,078人 (-39)
- ・女 3,236人 (-45)
- ・世帯数 2,352世帯 (-27)

◇平成14年4月1日現在
()は前月比